

## 平成30年度日本NGO連携無償資金協力署名式典

### 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン 「タケオ州における母子健康改善事業（第3年次）」

平成31年2月21日（木）、平成30年度日本NGO連携無償資金協力に係る署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、堀之内秀久特命全権大使が（特活）ワールド・ビジョン・ジャパンの松岡拓也現地事業責任者との間で「タケオ州における母子健康改善事業（第3年次）」（供与限度額400,384米ドル）について、贈与契約書に署名を行いました。



（特活）ワールド・ビジョン・ジャパンが実施する事業では、タケオ州キリボン保健行政区及びコー・アンデート保健行政区において、3歳未満児の栄養不良率が高い地域に重点を置き、独自の乳幼児栄養改善モデルを用いた栄養不良児の回復と予防に取り組むとともに、保健行政や地域のボランティアと協働し、「人生最初の1000日」の乳幼児の栄養とその重要性、乳幼児の発達等についての正しい知識の普及を行います。対象地域のコミュニティには「コミュニティ保健栄養資金」を設立し、貧困世帯でも医療機関へのアクセスが確保されるコミュニティ内の相互扶助の制度を確立します。また、活動地域内の7つの保健センターにおいて、トイレ、手洗い場、雨水タンク等の水・衛生設備を整備を行います。本事業を通じて母子の健康状態が改善され、妊産婦及び乳幼児の死亡率が低下するとともに、保健センターにおける医療環境が改善されることが期待されます。



式典では、堀之内大使がスピーチを行い、今回の支援が対象地域の住民に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進につながることを願うと述べました。続いて（特活）ワールド・ビジョン・ジャパンの松岡拓也現地事業責任者が、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、着実に事業を推進していくことを約束しました。

平成30年度 日本NGO連携無償資金協力  
贈与契約署名式典 堀之内大使スピーチ  
2019年2月21日（木） 於：日本国大使館多目的ホール

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
「タケオ州における母子健康改善事業（第3年次）」

- タケオ州保健局  
      ヌット・シナー局長
- ワールド・ビジョン・インターナショナル  
      カンボジア事務所代表 ロバート・ギレン様
- 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
      カンボジア現地事業責任者 松岡 拓也 様
- 御列席の皆様

本日、日本NGO連携無償資金協力案件に係る贈与契約署名式典を開催できることを大変嬉しく思います。

本日署名された事業についてご紹介致します。

今回、ワールド・ビジョン・ジャパンに対して、日本政府から約40万米ドルを供与します。同団体はタケオ州において、保健センター職員と地域の母親たちへの保健教育、貧困世帯の医療施設へのアクセスを可能にするためのコミュニティ保健栄養資金の設立、保健センターでの水・衛生設備の整備を行います。本事業を通じて、正しい保健知識が普及し、地域の母子保健状況が改善されるとともに、安全な水へのアクセスが向上されることを期待しております。

本日御出席の皆様の御健康と御多幸、両国の友好のますますの発展を祈念致します。

ありがとうございました。



EMBASSY OF JAPAN  
IN THE KINGDOM OF CAMBODIA

## PRESS RELEASE

No.11 PR-19/EoJ

21 February 2019

### **Japan Provides US\$400,384 for Improvement of Maternal and Child Health in Takeo Province**

The Government of Japan has agreed to provide US\$400,384 to World Vision Japan under the framework, *the Grant Assistance for Japanese NGO Projects*. The Grant Contract has been signed today between H.E. Mr. HORINOUCHI Hidehisa, Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Kingdom of Cambodia, and Mr. MATSUOKA Takuya, Project Manager of World Vision Japan, to carry out ‘Improving Maternal and Child Health Project in Takeo Province (Year 3)’.

In this project, World Vision Japan will provide (a) training for health workers and health volunteers and (b) health education for mothers. It will also establish ‘Community Health and Nutrition Boxes’, which will enable poor families to have access to medical institutions, in Kiri Vong Operational District and Kaoh Andaet Operational District, Takeo Province, aiming to improve the accessibility to health services and reduce the ratio of malnourished children and water-borne diseases. The project also includes the construction of water and sanitation facilities at seven health centers in the two operational districts to improve the medical environment.

*The Grant Assistance for Japanese NGO Projects* started in Cambodia in 2002 to support activities by Japanese NGOs to help Cambodia's reconstruction and development efforts at the grassroots level. Since 2002, the Government of Japan has provided over US\$35 million for 115 projects, mainly in the field of primary education, health, agriculture and mine clearance in Cambodia.

---

*Embassy of Japan in the Kingdom of Cambodia*

*Tel: 023-217-161, fax: 023-214-330*

*Email: [eco.jpn@pp.mofa.go.jp](mailto:eco.jpn@pp.mofa.go.jp)*

*Website: <http://www.kh.emb-japan.go.jp>*